- 東アジア安保環境の変化と朝鮮半島の未来

立命館東アジア平和協力 研究着手記念国際シンポジウム



日時:2019年5月30日(木)12:00-18:30

会場:立命館大学 衣笠キャンパス創思館カンファレンスルーム

使用言語:英語・日本語(同時通訳あり)

12:00~12:30 受付

12:30~13:30

開式の辞 **中戸祐夫**(立命館大学)

歓迎の辞 松原洋子 (立命館大学副学長)

祝辞 李在汀(大韓民国国会議員)

李是衡 (韓国国際交流財団理事長)

基調講演 **薮中三十二**(立命館大学客員教授、元日本外務省事務次官)

洪翼杓 (大韓民国国会議員)

13:30~14:50

第1セッション「米中関係と東アジア安保環境の変化」

司会 中達啓示(立命館大学)

発表 Frank Jannuzi (モーリーン&マイク・マンスフィールド財団)

「朝鮮民主主義人民共和国の平和と非核化に対する評価」

王勇 (北京大学)

「習政権の一帯一路と米中関係」

Andrei Lankov (国民大学)

「現実主義から見た露朝関係」

辛正承 (元駐中韓国大使)

「米中関係と朝鮮半島への含意」

討論 廣野美和(立命館大学) 朴在績(韓国外国語大学)

14:50~15:00 休憩

4:50~15:00 1A

15:00~16:10

第 2 セッション「**重大局面にある朝鮮半島における非核化と平和**」

司会 大久保史郎 (立命館大学)

発表 徐勝 (又石大学校東アジア平和研究所)

「朝鮮半島における平和の時代」

Ivan Sascha Sheehan(バルチモア大学)

「トランプ政権の立場」

李貞澈 (崇実大学)

「平和と繁栄のための韓国の新しい道」

討論 牧野愛博 (朝日新聞) 朱宰佑 (慶熙大学) 崔正勲 (立命館大学)

16:10~16:20 休憩

16:20~17:30

第 3 セッション「日・米・韓協力と東アジア安保:過去・現在・未来」

司会 張澾重 (ソウル大学)

発表 綛田芳憲 (立命館アジア太平洋大学)

「日米韓協力についての一考察」

呉榮煥(中央日報)

「危機の日韓関係と再定義の必要性」

崔鎮旭 (立命館大学)

「韓国の視点から見た韓米関係」

討論 金壮鎬 (韓国外国語大学) 林恩廷 (立命館大学)

文京洙 (立命館大学)

17:30~17:40 休憩

17:40~18:30

第4セッション「**政策的含意についてラウンドテーブル**」

司会 中戸祐夫(立命館大学)

討論 すべてのパネリスト



主催:立命館大学 衣笠総合研究機構

後援:韓国国際交流財団、立命館大学国際関係学部、立命館アジア・日本研究所、立命館コリア研究センター お問い合わせ:崔正勲 choi-j-h@fc.ritsumei.ac.jp メディア関係者の方はこちらへお問い合わせください。